

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成16年第12週 平成16年3月15日(月)～平成16年3月21日(日)

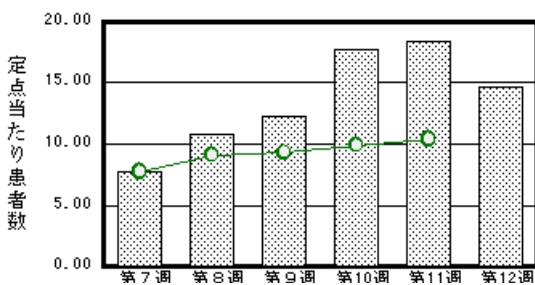
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

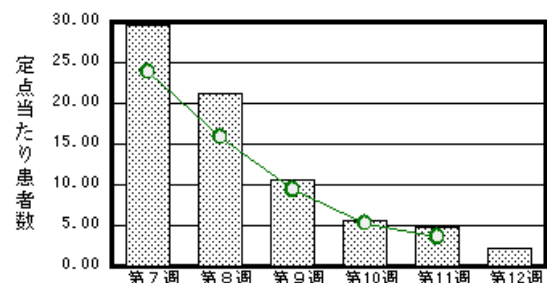
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(337名) インフルエンザ(86名) 水痘(48名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(36名) 流行性耳下腺炎(25名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は減少しました(424名→337名)が、引き続き注意が必要です。手洗いや食材の十分な加熱を心がけ、感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansenseihip/tem.html>
- 【インフルエンザ】患者報告数は第7週(1156名)をピークに減少し始め、今週も減少しました(188名→86名)。しかし、例年4月下旬頃迄は小流行が続きますので、注意が必要です。なお、3月10日～17日に病原体定点で採取された3検体のうち2検体からインフルエンザウイルスB型が検出されました。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】過去5年間に比較して、やや患者報告数が多くなっています。全国的に同様の傾向です。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/str/str.html>
- 【高病原性鳥インフルエンザ】佐賀県のホームページをご覧ください。
http://www.pref.saga.jp/nourin/chikusan/tori_inf/tori_inf.htm

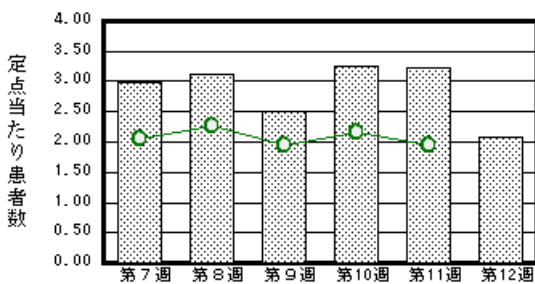
感染性胃腸炎



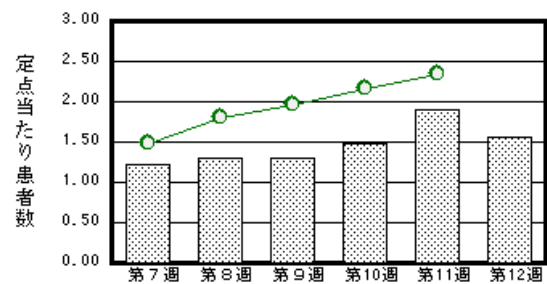
インフルエンザ



水痘



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報(DWR) 2004年第10週号(3月1日～3月7日)要点

・ 発生動向総覧	<第10週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定当あたり報告数は、過去10年間で最高の値となっている / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<風しん> 第9週に引き続いて、第10週にも先天性風しん症候群が報告された <A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 2004年第9週および10週では、これまでの報告に比べて報告数が非常に多くなっている
・ 病原体情報	患者から分離 検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン
・ 速報	<今週は該当記事はありません>
・ 海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症の話	<腸炎ピブリア感染症> 感染性胃腸炎の一つであり7～9月に多発する細菌性食中毒の主要原因菌の一つである

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.idsc.nih.gov.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成16年第12週 平成16年3月15日 (月) ~ 平成16年3月21日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第11週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	30 2.31	11 2.20	23 3.29	8 1.60	14 1.56	86 2.21	188 4.82	16941 3.60
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								102
	咽頭結膜熱	1 0.13	1 0.33	2 0.50	2 0.67		6 0.26	8 0.35	797 0.26
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	17 2.13	4 1.33	5 1.25	5 1.67	5 1.00	36 1.57	44 1.91	7161 2.35
	感染性胃腸炎	103 12.88	66 22.00	67 16.75	24 8.00	77 15.40	337 14.65	424 18.43	31626 10.39
	水痘	10 1.25	11 3.67	7 1.75	10 3.33	10 2.00	48 2.09	74 3.22	5926 1.95
	手足口病		6 2.00				6 0.26	10 0.43	148 0.05
	伝染性紅斑								1050 0.35
	突発性発しん	4 0.50	2 0.67	11 2.75	1 0.33	6 1.20	24 1.04	21 0.91	1916 0.63
	百日咳								26 0.01
	風しん								117 0.04
	ヘルパンギーナ	2 0.25					2 0.09		95 0.03
	麻しん (成人 麻しんを除く)								44 0.01
	流行性耳下腺炎	4 0.50	2 0.67	13 3.25		6 1.20	25 1.09	25 1.09	1870 0.61
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								22 0.03
	流行性角結膜炎	3 1.50					3 0.75	7 1.75	562 0.88
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎								7 0.01
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00					2 0.33		77 0.16
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)					1 1.00	1 0.17		7 0.01
	成人麻しん								4 0.01

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は10週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成16年第12週 平成16年3月15日(月)~平成16年3月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満		1	2	1				4						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	4	12ヶ月未満			1	40	4			17			1			12ヶ月未満								
1歳	12	1歳		2	1	80	11			3			1		1	1歳								
2歳	7	2歳			3	43	8	1							3	2歳								
3歳	9	3歳			4	37	8	4							4	3歳								
4歳	5	4歳		1	3	23	10								3	4歳								
5歳	6	5歳		1	8	24	5								1	5歳						1		
6歳	8	6歳			10	17		1							4	6歳						1		
7歳	3	7歳		1	3	21									4	7歳								
8歳	3	8歳			1	9									3	8歳								
9歳	2	9歳				9	1								1	9歳								
10歳~14歳	12	10歳~14歳			2	22										10歳~14歳								
15歳~19歳	2	15歳~19歳				1										15歳~19歳		1						
20歳~29歳	6	20歳以上				9									1	20歳~29歳								
30歳~39歳	4															30歳~39歳		1						
40歳~49歳																40歳~49歳		1						
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳	1															60歳~69歳								
70歳~79歳	1															70歳以上							1	
80歳以上																								
合計	86	合計		6	36	337	48	6		24			2		25	合計		3				2	1	
前期計	188	前期計		8	44	424	74	10		21					25	前期計		7						
当期間/前	0.46	当期間/前	***	0.75	0.82	0.79	0.65	0.6	***	1.14	***	***	***	***	1	当期間/前	***	0.43	***	***	***	***	***	***
増減数	-102	増減数		-2	-8	-87	-26	-4		3			2			増減数		-4				2	1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

